

# 西村和子 市議会・活動レポート

vol. 23



新年をいかがお過ごしでしょうか。

新型コロナウイルスは、爆発的感染拡大を見せています。感染は市議会にも及び12月議会最終日は流会となり、可決を待つばかりの議題は全て廃案となりました。また14日間の外出自粛を経験しました。療養された方や濃厚接触者、そのご家族の大変さが身に滲みて分かる体験でした。寒さが続きますので、お体を大切にお過ごしください。今年もよろしくお願い申し上げます。

## 2020年11月筑紫野市議会臨時会報告(11月26日)

～人事委員会勧告が出されたことにより臨時議会が開かれました～

- 紫野市議会議員・特別職・職員及び会計年度任用職員の「給与に関する条例の一部を改正」しました。期末手当を令和2年度分(令和2年6月に遡り)から令和3年12月までそれぞれ0.025ヵ月分減額することとなります。賛成しました

## 2020年12月筑紫野市議会定例会報告(12月2日から)

ご挨拶でも申し上げましたが、12月議会は流会となりました。議題は全て廃案となりましたが、各委員会では「可決すべきもの」と決していたこともあり、市民の皆さんにご迷惑をおかけしないよう、市長が専決処分を行い、次回議会で承認する見通しです。決まったことは市の広報でご案内があると思いますので、今回は、委員会での審査の状況などを中心にご報告させていただきます。

\*以下【総務】は総務常任委員会【文教】は文教福祉常任委員会。西村は文教福祉常任委員です。

- ひとり親世帯に1世帯5万円、第2子以降1人につき3万円の臨時特別給付金が再度給付されます。約950世帯で予算は全額国庫から6,311万円です。少しでも助けになりますように。
- 新型コロナウイルス感染症対応として、小学校の全ての普通教室にデジタルテレビの設置と放送設備が更新されます。予算8,176万円

\*設置が必要だと西村を含む議員が発言していましたが、これで全校一斉に放送や、先生のパソコンと子どもたちのタブレットをつないでの学習ができます。

【以上 総務・文教】





●国民健康保険税の税制改正により、軽減が適用されなくなる世帯に対し、これまでどおり軽減されるよう軽減計算方法を見直します。【総務】

●移動図書館車が来年新しくなります。経費1,892万円のうち宝くじ補助金から1千万円。市の負担は892万円です。



●教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡大に関する請願

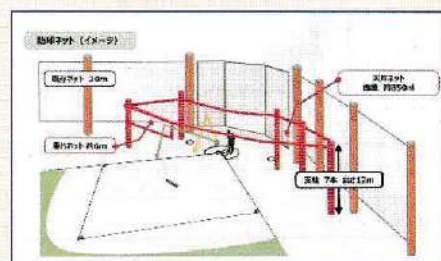
現在、小学校1年生のみ1クラス35人以下となっていますが、2年生以上は1クラス40人以下となっています。教職員の労働環境の改善は喫緊の大きな課題となっており、教材研究や子どもたちとのコミュニケーションの時間を確保できるようにしてほしいです。

今回は私が請願紹介議員となり本会議で説明させていただきました。



●山家スポーツ公園 野球場防球ネット設置について

早く使えるようにしてほしいというご意見があがりましたが、防球ネットを設置して4月から使えるようになる予定です。他の市内施設でも野球がしやすくなるように改善すべきとの意見が出されました。



●待機児童（保育所）について

令和3年4月時点の待機児童は32人と見込まれています。新たに保育施設の開設・増築などが行われていますが、最大の課題は保育士の不足です。それを解消するには報酬の改善が必要です。介護職と同じように人件費が増額されればこの問題は解決するのですが、なかなか進まない実情です。

●生活保護事業の補正予算 1億3,435万円の補正（国 3/4 市は1/4 3,358万円）

生活保護を受けている世帯は増加傾向にあり、9月から申請が急増しているという報告でした。

特に高齢者単独世帯が増加し、医療扶助費が扶助費の60%

を占めています。家計相談や働ける状況の方々には自立に

向けての支援も他部署や機関と連携し、積極的に取り組

んでいる報告を受けました。新型コロナウイルス感染拡大

の影響が心配されます。【以上文教】 以上賛成しました



## ～PCR検査を経験して～



保健所や医療機関で新型コロナウイルス感染症対策にご尽力いただいている皆様に心から感謝申し上げます。私達もPCR検査を体験しました。指定された日時に、議員用の駐車スペースで自分の車の中で検体採取しました。報道で目にするのとは違った、食品保

存容器のようなものが渡され、最低2CCの唾液が必要とのこと。赤ちゃんのよだれのようにはいかず大変でした。最初の陽性が分かった議員は、出席した会合で陽性者が発生し、保健所の判断では本人は濃厚接触者ではなかったそうです。また、私達もその議員の濃厚接触者ではないという判断でしたが念のため検査を受け、結果1人の陽性者が分かりました。2人目は感染経路が違うようですが「濃厚接触者ではない」という判断は安心できるものではないと感じました。



## 《一般質問》 コロナ禍のごみ減量と経費節減は

新型コロナ禍でテイクアウトやデリバリーによるごみの増加、海洋プラスチック問題で海の自然環境や生物にも影響を与えている問題を少しでも改善したいと考えて質問しました。

西 村

コロナ禍により、令和2年10月までの市全体のごみ排出量は前年度比1.68%増である。令和元年度のごみ処理経費は、筑紫野小郡基山清掃施設組合負担金等の合計で12億4,760万円となっている。ごみ減量のために、ごみ減量に関する手法など、当事者である市民から情報を公募することはできないか。



環境経済部長

必要に応じて検討していく。

西 村

古紙の集団回収を増やすために紙ごみの種類を分析することはできないか。

環境経済部長

分析に多額の費用がかかるので考えていないが、紙ごみの資源化について、市民啓発に努める。

西 村

ごみ減量による市財政への貢献は。


環境経済部長

ごみ減量が必ずしも経費削減につながらないが、資源を大切にし、循環型社会を目指す。

柳川市では、可燃ごみ袋を“燃やすしかないごみ”袋としたそうです。市民に理解を求め、更に積極的なごみ減量の取り組みを期待します。

## 研修報告

### 福祉避難所について 11月6日



大牟田市議会議員であり、車椅子利用者でもある古庄さん（写真前列中央）を講師にお招きして、会派市民会議として、福祉避難所について研修を行いました。筑紫野市では、カミーリヤが福祉避難所の機能を果たすことになっていますが、具体的には示されていません。この日学んだのは、市が指定する施設だけでなく、事前に福祉施設・宿泊施設・大型商業施設などとの避難所協定や契約を結んでおくことの重要性でした。これからも情報を集めていかなければならないと感じました。

### 第2回市町村議会議員特別セミナー 地域発の生きた政策 11月19日（リモート受講）

講師 森民夫さん 前長岡市長 元全国市長会会長

講演の前半はご自分の市長選挙についてのお話でしたが、後半は「子育ての駅」などについてでした。市民の意見に耳を傾け、男性が気軽に孫を連れてお弁当を持って来場できる、保育士が常駐し気軽に相談ができる「子育ての駅」できたということでした。続いて、市民活動支援拠点「市民協働センター」、最大5千人収容アリーナ、ワンストップサービスの市役所窓、すべてをつなぐ屋根付きひろば「ナカドマ」の開設の説明でした。前回ご報告した明石市長の姿勢に通じる、市民のための政策の重要性を感じる研修でした。

～臨時議会のお知らせ～ 1月26日に臨時市議会が開かれます。議題は、新型コロナウイルス感染症ワクチンを市民全員分を準備する予算、12月議会で廃案となった議題の専決処分の承認になる見通しです。



# あんなことこんなこと

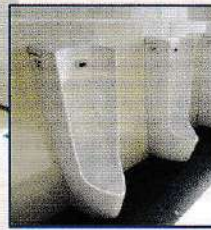
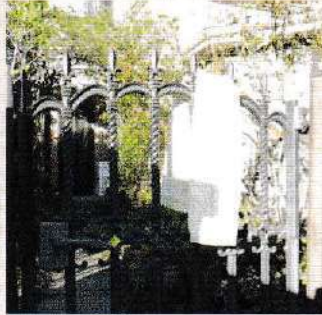


11月1日 地域の子どもの芋掘り  
おやし農園のご協力で実現。  
子ども達は大喜び!!



11月上旬 地域の街路の花壇にピオラを植えました

11月21日  
訓練のため  
逃げるための  
タオルだけ  
防災



11月17日 筑紫東小学校のトイレの改修が終わったので  
見せて頂きました。子どもたちは「ホテルみたい!」「かっこいい!」と言っているそうです。



11月24日 3年間講座を継続して、  
ついに「たすけ愛 みなみ」の活動がスタート。  
ちょっとしたお手伝いが住みよ  
いまちづくりになりますように!!



12月6日 男女共同参画の視点を  
取り入れた避難所づくりのワークショップ。  
私達のグループは、アイデアを出し合いながら  
トイレとごみ箱の設置。避難所運営の課題が  
分かりました。



1月18日 市役所のそばのJR踏切(JT側)が  
開通しました。今までは車が通れな  
かったけど、広い踏切で大変便利になりました。



12月12日 自治会の高齢者サロン。地域の皆さんの  
芸達者に、一緒にいた市職員と「焦りますね」と  
話しました。お昼は、岡田のログハウスで行  
われた子ども食堂の開所におじゃま。子ども  
たちの居場所・地域の方々の交流の場になる  
といいですね



\*疑問に思うことや相談があれば気軽に  
お声かけください

発行：西村かずこ後援会 会長 井形 裕司  
連絡先：〒818-0035  
筑紫野市美しが丘北1-6-26  
電話・FAX：926-5783  
<https://nkazuko.com/>

